

平成 28 年度櫛引公民館関係事業報告と平成 29 年度計画について

<目 次>

○ 櫛引公民館の目標と重点施策	p. 1
1. 社会教育事業（社会教育課関係事業）	
(1) 【成人式】	p. 1
(3) 【家庭教育推進事業】	p. 2
①人形劇公演	
②育児講座	
(3) 【青少年教育事業】	p. 2
①子ども会育成会連合会	
②高校生を持つ親の会	
③子ども会リーダー研修会	
④子ども育成合同研修会	
(4) 【青少年健全育成事業】	p. 4
(5) 【高校生ボランティアの推進】	p. 5
(6) 【勤労青年活動支援事業】	p. 6
(7) 【子どもの放課後対策事業】	p. 6
(8) 【市民学習促進事業】	p. 6
①生涯学習講座の開設運営	
②自主講座の支援	
(9) 【生涯学習情報の提供】	p. 7
(10) 【視聴覚教材の利用促進】	p. 8
①視聴覚教材の貸出	
②子ども映写会	
(11) 【芸術文化振興事業】	p. 8
①櫛引芸術文化協会	
②くしびき文化祭	
(12) 【文化財管理保存事業】	p. 9
2. 文化・文化財施設関係事業	
(1) 【民俗芸能保存伝承事業】	p. 10
(2) 【文化施設管理運営事業】	p. 10
①王祇会館管理運営事業	
②丸岡城跡史跡公園管理運営事業	
3. 生涯学習事業	
(1) 【生涯学習振興事業】	p. 11
(2) 【公民館類似施設支援事業】	p. 12
①自治公民館連絡協議会	
②公民館類似施設整備事業	
③くしびき出前講座	

平成 28 年度櫛引公民館関係事業報告と平成 29 年度計画について

平成29年度櫛引公民館の目標と重点施策

【社会教育事業】及び【生涯学習事業】

○多様な学習活動を支援する環境づくりの推進

○櫛引公民館事業の充実

- ア 魅力ある講座等の実施と地域課題に対する学習の推進
- イ 家庭教育支援講座等の開催
- ウ 生涯学習団体等の活動支援（趣味サークル、青年サークル等）
- エ 芸術文化活動等の推進（文化祭、舞台・展示発表等）
- オ 自治公民館との連携、支援

【文化・文化財関係施設事業】

○豊かな感性を高める文化の振興

- ア 黒川能の里王祇会館の管理及び運営、文化講座の開設や展示室や視聴覚室の活用
- イ 丸岡城跡史跡公園の適正な保安全管理の推進、ガイダンス施設（市指定文化財日向家住宅）の一般公開の推進

1. 社会教育事業

(1) 【成人式】

事業名	鶴岡市櫛引地域成人式
目的	人生の節目を迎え大人としての自覚を新たにした新成人を祝い励ますため成人式を開催する。自主企画の実行委員会方式による仲間づくりを進める。
内容	日 時：平成 28 年 8 月 14 日（日）13:30 より 対 象：平成 7 年 4 月 2 日～平成 8 年 4 月 1 日生れの、平成 22 年度櫛引中学校卒業 者及び櫛引地域在住の者 実行委員会：5 回 当 日：オリエンテーション、式典、自主企画（実行委員製作映像の上映、記念写真 撮影、祝賀会） 記念品：新成人自主制作 DVD（ケーブルテレビ制作協力）「くしびきのよみこ」
実績	対象者 95 人 式典参加者 76 人（参加率 80.0%）
評価・反省	・ 5 月広報で実行委員を募集した他、前年度実行委員からの推薦により実行委員 7 名 が集まった。成人式自主企画の発案・運営により、縦横のつながりの強化、青年層 の育成にもつながっている。 ・ 式典はおごそかな雰囲気で行われ、その後の自主企画では恩師を交え、昔を懐かし みながら懇談していた。
29 年度の 計画	日 時：平成 29 年 8 月 14 日（月）13:30 より 対 象：平成 8 年 4 月 2 日～平成 9 年 4 月 1 日生れの、平成 23 年度櫛引中学校卒業 者 92 名及び櫛引地域在住の者 日 時：平成 30 年 1 月 7 日（日）13:30 より 対 象：平成 9 年 4 月 2 日～平成 10 年 4 月 1 日生れの 1,364 名 （平成 24 年度櫛引中学校卒業生 75 名）

(2) 【家庭教育推進事業】

①

事業名	人形劇公演
目的	子ども達への読み聞かせの一環として絵本作品を人形劇で上演することにより、幼児期からの読書力の向上を目指すとともに、図書館利用の周知をはかる。
内容	平成11年度から人形劇団MあんどB（千葉県船橋市）に依頼している。
実績	11月18日(金)・19日(土) 櫛引公民館研修室 出演：人形劇団MあんどB 参加者数：311名 (櫛引地域の保育園、市内全域の未就園児・小学生と保護者等)
評価・反省	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日午前にも公演を設定したことで、鶴岡市全域から来場者があった。 ・人形とのふれあいもあるなど、「生の公演」によって豊かな情操が育まれている。 ・終演後に同会場で、演目の原作となった作品を含む図書館の絵本各種の貸し出しを実施したところ、大変好評であった。記憶の新しいうちに本に触れることは、読書習慣の維持にも繋がると期待される。
29年度の計画	人形劇公演は引き続き公民館直轄事業として実施する。

②

事業名	育児講座
目的	親同士の交流を深めながら大事な幼児期に楽しく子育てができるよう支援する。
内容	子育て支援センターと共催で講話を実施した。
実績	「寝る子は育つ、泣かせない子育て」～まるまる育児・まるまる抱っこ～ 講師：なんば助産院 助産師 難波 ハツ子氏 日時：2月13日(月) 場所：櫛引すこやかセンター プレイルーム 参加者数：乳幼児と保護者12組25名、妊婦1名 計26名
評価・反省	<ul style="list-style-type: none"> ・月2回すこやかセンターで行っている「すくすくベビールーム」に講師を迎え実施した。乳児が落ち着くマッサージや抱っこの仕方を実践も含め指導。その後、講師と保護者が個別に相談する時間を設け、参加者は時間を過ぎても熱心に先生に質問していた。 ・通常のベビールームの倍近い参加者があり、保護者のニーズに沿った事業を実施することができた。
29年度の計画	引き続き子育て支援センターと共催し、保護者のニーズに沿った事業実施を予定している。

(3) 【青少年教育事業】

①

事業名	子ども会育成会連合会
目的	子ども育成の共通課題の解決と育成活動の向上を図り、健全な育成に寄与する

内容	<ul style="list-style-type: none"> ・総会及び運営委員会、役員会の開催 ・実技研修会、リーダー研修会の実施 ・子ども会安全共済会への加入及び保険金請求手続き
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 4月11日(月) ・子ども育成合同研修会 6月11日(土) 主管：子育連 ・実技研修会 12月18日(日) 親子90名参加(子ども53名・保護者37名) 「みんなであそぼう！だがしや楽校」 講師：特定非営利法人 公益のふるさと創り鶴岡 代表 阿部等 氏 やまがたこどもアトリエ 芸術専門員 結城ななせ 氏 ほか13名 ボランティアスタッフ 育成会長9名、高校生ボランティアサークル「NO-SIDE」5名 ・リーダー研修会 3月22～23日 新6年生42名、育成会指導者4名 ・運営委員会 5月17日(火)、12月12日(月)、3月13日(月) ・子ども会安全共済会は全21地区が加入している。 ・平成28年度は事故なし。
評価・反省	<ul style="list-style-type: none"> ・独自事業である実技研修会では多くの親子参加があり、子どもだけでなく指導者の研修にもつながった。 ・リーダー研修会では平日日中にもかかわらず、4名の育成会長が子どもたちの指導に当たった。 ・運営委員会の際に、運動会練習やスキー教室等、子ども会活動中の事故防止の徹底と報告を呼びかけた。
29年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き子ども育成会行事における事故防止の徹底を呼びかける。 ・各地区の子ども育成会活動に資するため、実技研修会、リーダー研修会の充実を図る。

②

事業名	高校生を持つ親の会
目的	親としての資質向上と会員相互の連携強化、地域・家庭教育における教育の充実、各地区親の会と高校生の会の組織と活動を確立、高校生の社会参加(ボランティアサークル「NO-SIDE」への加入)の促進
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員会(総会)及び運営委員会の開催 ・子ども育成合同研修会の開催協力 ・会員研修会の開催
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員会 4月13日(水) ・子ども育成合同研修会 6月11日(土) 主管：子育連 ・会員研修会 11月26日(土) 19名参加(懇親会11名参加) 講演「高校生の選挙運動」～うっかり選挙違反にご注意！～ 講師：鶴岡市選挙管理委員会 事務局長 阿部明美 氏 ・運営委員会 5月12日(木)、11月18日(金)、3月14日(火)
評価・反省	<ul style="list-style-type: none"> ・会員研修会では、選挙権年齢が18歳になったことを受け、新たな課題として高校生と選挙について研修会を行った。SNSと選挙運動、進学就職に伴う住所移動と選挙などについて学び、保護者を含めた意識の向上を図った。 ・会への理解不足による未加入世帯、地区が出てきている。小中学生とは違う高校生の保護者が抱える課題を考える、また、高校が違くと薄れる地域の高校生保護者のつながりを保つ場としての必要性を訴えていく。
29年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の興味をひく研修会のテーマ及び講師選定を行うほか、会員へのチラシ配布以外にも研修会の周知を図り、会の活動を宣伝する。

③

事業名	子ども会リーダー研修会
目的	子ども会のリーダー養成と子ども会活動の活性化を図り、仲間づくりを目指す
内容	新6年生（現5年生）全員が対象 1. アイスブレイキング 2. 金峰登山 3. 危険予知トレーニング 4. 天体観測 5. うどん打ち体験 6. 研修（先輩の話を聞こう、子ども会活動の進め方）
実績	・申込児童数 42人（対象児童数 52人） ・日 時 平成29年3月22日（水）～23日（木） ・会 場 金峰少年自然の家
評価・反省	・最高学年になるにあたり、協調性やリーダーシップの育成を行う。金峰少年自然の特長を活かしながらの事業計画を練る。
29年度の計画	平成30年3月下旬に1泊2日で予定している。子ども会育成会等の保護者の協力が必要である。

④

事業名	子ども育成合同研修会
目的	子どもたちの健全育成のあり方を研修する
内容	子どもの健全育成に関わる3団体（高校生を持つ親の会・子ども会育成会連合会・櫛引地区PTA連合会）が合同で開催する研修会。この3団体で主管を持ち回り。
実績	・期 日 6月11日（土）14:30～ ・会 場 櫛引公民館 多目的ホール ・講 演 「未来の可能性は過去の蓄積の中にある ～子どもの時に体験しなければならないこと」 ・講 師 NPO 法人国際自然大学校理事・アドバイザー 桜井義維英氏 ・参加者数 80名 ・団体負担金 60千円で講演と交流会を行う。
評価・反省	・団体毎・地区毎に参加者集約を依頼したが、参加者が少なかった。周知方法や集約方法を再考する必要がある。
29年度の計画	・期日：6月24日（土） ・講師：茨城大学教育学部 特任准教授 長谷川幸介氏 1980年から茨城大学人文学部、社会連携センター准教授等、長く茨城大学で教鞭をとり、2015年に退官。退官後も、教育学部特任准教授として、生涯学習論をはじめ社会教育、地域福祉、地域おこし、ボランティア等幅広い分野で活躍中。

（4）【青少年健全育成事業】

事業名	青少年育成推進事業
目的	青少年育成推進員による活動を行い青少年の健全育成を図る。
内容	各小学校区単位で1名を委嘱し、各種研修会への参加及び健全育成に関する事業を推進する。

実績	庄内地方青少年育成推進員連絡協議会総会、各種研修会、街頭指導などへの参加。 4月27日 鶴岡市青少年育成推進員連絡協議会総会（にこふる） 6月20、21日 櫛引地域巡回指導 9月2日 いじめ防止標語審査会（櫛引公民館） 9月20日 櫛引地域巡回指導 12月7日 市長・教育長と青少年育成推進員と語る会（第3コミセン）
評価・反省	・鶴岡市全体の取り組みだけではなく、櫛引地域独自の活動として巡回指導を行った。 また、小学校児童と中学校生徒が考えた「いじめ非行防止標語」の審査会を行い、有意義な活動を行った。
29年度の計画	各小中学校の協力・連携を通して、青少年の非行防止、防犯対策を進めていく。

(5) 【高校生ボランティアの推進】

事業名	高校生ボランティア活動の推進																																				
目的	櫛引地域の高校生に地域活動の場を提供し、地域を愛する心を育て、健やかな人材育成を図る。																																				
内容	月1回程度の定例会で事業内容を検討し実行した。																																				
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・櫛引地域高校生ボランティアサークル「NO-SIDE」、会員数6人 ・内訳：羽黒高校（3年生3人）鶴岡高専（3年生2人）鶴岡中央高校（3年生1名） ・主な活動実績 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">サルビア植栽（下山添地内国道112号沿い）</td> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">6月11日</td> <td style="text-align: right;">4名参加</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">東部・南部保育園夕涼み会へ協力</td> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">7月16日</td> <td style="text-align: right;">6名参加</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">桃寿荘入居者への暑中見舞い書き（櫛引公民館）</td> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">7月25日</td> <td style="text-align: right;">6名参加</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">羽黒・櫛引・朝日地区居住地交流活動</td> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">7月30日</td> <td style="text-align: right;">1名参加</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">西部保育園夕涼み会へ協力</td> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">8月8日</td> <td style="text-align: right;">3名参加</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">鶴岡市ボランティアサークル交流会（にこふる）</td> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">11月12日</td> <td style="text-align: right;">6名参加</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">クリスマス映写会（櫛引公民館）</td> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">12月23日</td> <td style="text-align: right;">5名参加</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">桃寿荘入居者への年賀状書き（櫛引公民館）</td> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">12月23日</td> <td style="text-align: right;">5名参加</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">たらのきだ이스キー場イベント</td> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">1月21日</td> <td style="text-align: right;">2名参加</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">松根地区「見守り隊に感謝する会」</td> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">1月22日</td> <td style="text-align: right;">2名参加</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">櫛引中学校訪問PR活動</td> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">3月13日</td> <td style="text-align: right;">5名参加</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">リーダー研修会</td> <td style="text-align: right; padding-right: 20px;">3月22日</td> <td style="text-align: right;">2名参加</td> </tr> </table> <p>ほか募金活動5回 募金金額41,336円</p>	サルビア植栽（下山添地内国道112号沿い）	6月11日	4名参加	東部・南部保育園夕涼み会へ協力	7月16日	6名参加	桃寿荘入居者への暑中見舞い書き（櫛引公民館）	7月25日	6名参加	羽黒・櫛引・朝日地区居住地交流活動	7月30日	1名参加	西部保育園夕涼み会へ協力	8月8日	3名参加	鶴岡市ボランティアサークル交流会（にこふる）	11月12日	6名参加	クリスマス映写会（櫛引公民館）	12月23日	5名参加	桃寿荘入居者への年賀状書き（櫛引公民館）	12月23日	5名参加	たらのきだ이스キー場イベント	1月21日	2名参加	松根地区「見守り隊に感謝する会」	1月22日	2名参加	櫛引中学校訪問PR活動	3月13日	5名参加	リーダー研修会	3月22日	2名参加
サルビア植栽（下山添地内国道112号沿い）	6月11日	4名参加																																			
東部・南部保育園夕涼み会へ協力	7月16日	6名参加																																			
桃寿荘入居者への暑中見舞い書き（櫛引公民館）	7月25日	6名参加																																			
羽黒・櫛引・朝日地区居住地交流活動	7月30日	1名参加																																			
西部保育園夕涼み会へ協力	8月8日	3名参加																																			
鶴岡市ボランティアサークル交流会（にこふる）	11月12日	6名参加																																			
クリスマス映写会（櫛引公民館）	12月23日	5名参加																																			
桃寿荘入居者への年賀状書き（櫛引公民館）	12月23日	5名参加																																			
たらのきだ이스キー場イベント	1月21日	2名参加																																			
松根地区「見守り隊に感謝する会」	1月22日	2名参加																																			
櫛引中学校訪問PR活動	3月13日	5名参加																																			
リーダー研修会	3月22日	2名参加																																			
評価・反省	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動を通し、社会性の向上や協調性、仲間とのつながりを深めている。 ・桃寿荘入居者に年賀状を送付したところ、家族の方からお礼状が届いた。 ・熊本地震と台風10号災害に対する募金活動をつうじ、社会貢献を行った。 																																				
29年度の計画	月1回程度の定例会を開催し、自分たちに出来るボランティアについて考え各種活動に参加する。他サークルとの交流を深め、仲間づくりを進めていく。																																				

(6) 【勤労青年活動支援事業】

事業名	青年地域活動支援
目的	青年サークル「くしびギン！」の活動への支援をとおし、青年層の地域づくりへの参画を推進し、次世代の地域リーダーを育成する。

内容	<ul style="list-style-type: none"> ・国道 112 号サルビア植栽への参加 ・クリスマス映写会・サンタイベント ・スキー場イベント ・定例会の開催
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・サルビア植栽 6月11日 1名 ・クリスマス映写会 12月23日 4名 ・サンタイベント 12月23日 4名 ・たらのきだ이스キー場ファン感謝デーでのゲーム企画 1月21日 2名
評価・反省	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント参加者の反応は好評であった。 ・会員は16名だが、参加者は4名程度で固定化されている。活動を継続するためには新規会員の確保が必要。
29年度の計画	リピーターも多い各種子ども向けイベントや地域の活性化につながるイベントを継続していく。

(7) 【子どもの放課後対策事業】

事業名	放課後子ども教室
目的	子どもたちに、放課後の安心安全な活動拠点を提供し、遊び、学習、交流活動を行うことで、地域の教育力と子どもの社会力の向上を目指す。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後の児童の安全・安心な居場所を提供するため、4月から11月までの間、下山添地区公民館において「櫛引西小放課後子ども教室」を開設する。事業主体は、櫛引西小放課後子ども教室実行委員会。運営の費用は、国・県・市が1/3ずつ負担。 ・施設及び安全管理のため教育活動推進員4名の交代制により、常時1~2名で安全管理を図っている。
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・登録児童数40人（前年34人）、日数179日（前年181日）、延べ参加人数1,379人（前年953人）、1日あたりの平均参加数7.7人（前年5.3人） ・市民農園を繰り上げて野菜の栽培を行うなど、体験活動にも取り組んだ。
評価・反省	<ul style="list-style-type: none"> ・「放課後子ども教室だより」を3回発行し、西小の児童保護者に子ども教室の開催状況をお知らせすることができた。 ・教育活動推進員をさらに確保して、手芸や昔ながらの遊びなども取り入れたい。
29年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・国の放課後子ども総合プランを踏まえ、鶴岡市の方針をもとに、保護者や地域の方々、学校と協力し合いながら、子どもたちのためによりよい事業展開を目指していく。 ・地域や保護者の方々の力を発揮していただき、体験活動をより充実させていく。

(8) 【市民学習促進事業】

①

事業名	生涯学習講座の開設運営
目的	市民の学習を推進する社会教育事業の展開
内容	<p>「趣味の講座」の開設（生涯学習推進員が運営を担当）</p> <p>《前期》 新規3講座、前年度からの継続4講座 革小物、自然散策、写経、多肉植物、カクテル、消しゴムはんこ、クラフトテープ</p> <p>《後期》 新規3講座、継続3講座、 楽書、赤飯、写経、自然散策、とんぼだま、スイーツ</p>
実績	<p>《前期》 6月29日～8月22日、7講座14回開催 受講生64名（延べ受講生数116名）</p> <p>《後期》 9月14日～11月20日 6講座11回開催 受講生63名（延べ受講生数96名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より参加しやすいように、1講座あたりの回数を少なくして講座の種類を増やし、

	<p>前期・後期と分けて実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化祭には、楽書、とんぼだま、写経、クラフトテープ、革小物、消しゴムはんこの受講生から多くの作品が出展された。また、その他の講座についても紹介とPRを兼ねて、講座の様子をおさめた写真を展示した。
評価・反省	<ul style="list-style-type: none"> 前期講座開始が6月29日、後期講座の募集が7月29日となり、前期講座の反応を受けて後期講座も継続するかの判断が難しくなっている。募集時期を検討する。 支援講座が自主講座へ移行したこともあり、人数が減少したが、中央公民館やコミセン等にもチラシを配置したことで地域外からの参加も多く見られた。 すぐに定員に達する新規講座もあり、今後とも新たな講座の情報収集に努め、多くの人が興味を持ち、参加しやすい講座を検討していきたい。
29年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> 文化祭への参加等について勘案しながら、フェイスブック等も活用し広く周知を行う。2館しかない公設公民館として、櫛引地域外も含めた市民全体の生涯学習の機会を設けていく。 募集は年1回とする。長い期間で講座を実施し、また、早い時期に周知することにより受講しやすくする。受講生のアンケートや生涯学習推進員の意見等を参考に、住民のニーズを把握し講座内容を検討する。

②

事業名	自主講座の支援
目的	市民の学習を推進する社会教育事業の展開
内容	「自主講座」への支援 詩吟、書道、切り絵、絵手紙、カラオケ愛好会、楽焼、ちぎり絵、フリースタイル（よさこい）、フォークダンス、庄内刺し子、昔語り、読み聞かせ、俳句、つるあみ
実績	<ul style="list-style-type: none"> 櫛引公民館等を会場とするサークル活動の紹介（募集チラシの作成） 文化祭への参加 27年度前期趣味の講座、後期支援講座だった俳句とつるあみ講座が新たに自主講座として活動を開始した。
評価・反省	<ul style="list-style-type: none"> 展示・公演発表部門ともに、多くの講座が文化祭に参加した。新たな自主講座の俳句、鶴岡からも多くの出品があり文化祭を盛り上げた。 文化祭の展示室の一角にサークル活動の紹介も掲示し、宣伝を図った。 募集チラシをきっかけに新規申込があり、サークル会員増の一助となった。
29年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> 趣味の講座→支援講座→自主講座への移行については、その熟度と会員の固定具合に併せ、各団体の長と相談のうえ道筋を作っていく。 自主講座は文化祭への出展、参加の中心であることから、サークル活動紹介を強化し、活動の活性化が図られるように、今後とも協力を続けていく。

(9) 【生涯学習情報の提供】

事業名	生涯学習ひろば（KCT）
目的	鶴岡市ケーブルテレビジョン（KCT）番組を利用して、櫛引・朝日地域を主とした学習情報等の提供を行う。また、広く市民の学習活動、芸術文化活動、サークル、講座等の紹介を通して市民の生涯学習意欲を高める。
内容	<ul style="list-style-type: none"> 鶴岡市ケーブルテレビジョン番組「生涯学習ひろば」制作（社会教育指導員が取材・番組制作を担当） 放送日：第2・4木曜日（再放送：土～火曜日） 櫛引・朝日地域、市内他地域の生涯学習情報取材し放送する。
実績	<ul style="list-style-type: none"> 自主製作番組20本（地域活動2、家庭教育1、講座講演5、社会体育1、青少年3、芸術文化7、図書館1）（櫛引6、朝日7、鶴岡5、櫛引・朝日2）

評価・反省	・生涯学習講座や文化活動、地域の歴史を取材・紹介することで、生涯学習や芸術文化の振興や参加意欲の喚起などにつながっている。
29年度の計画	・櫛引、朝日を中心としながらも、全市を視野に入れて、各分野のバランスに配慮しながら生涯学習推進につながる番組づくりに努める。 ・放送開始から20年以上経過しており、生涯学習の普及啓発と番組のあり方について検討をし、今後の方向性を打ち出す。

(10) 【視聴覚教材の利用促進】

①

事業名	視聴覚教材の貸出
目的	市民学習を促進するため視聴覚教材を貸し出しする。
内容	・視聴覚教材の貸し出し(随時受付) ・学校、自治公民館、子ども会育成会、地区出前講座等社会教育の場における活用
実績	借用本数 13件 30本
評価・反省	くしびき出前講座や子ども育成会での利用が多く見られた。
29年度の計画	引き続き、視聴覚教材の貸し出しを行う。

②

事業名	子ども映写会
目的	子ども達が様々なライブラリー教材を鑑賞することで感性をみがき、休日がより充実したものになるように映写会を開催する。
内容	夏休みとクリスマス時期に開催
実績	・夏休み子ども映写会(親子体験事業) 7月30日(土) 子ども・保護者33名参加 上映作品「悟空の消防隊」、「ドナルドダックとゆかいなペンギン」 「よっちゃんの不思議なクレヨン」、「世界の童話-ロビンフッド-」 ・クリスマス映写会(くしビギン!) 12月23日(金) 子ども・保護者88名参加 上映作品「ともだちや」、「サンタさんは大いそがし」、「3丁目物語」
評価・反省	両映写会とも16ミリ映写機・DVDを使って上映した。クリスマス映写会は青年サークル「くしビギン!」が中心となり企画運営をした。どちらも、来場者の反応は良好であった。 クリスマス映写会にはNO-SIDEの参加もあり、異年齢層ボランティアサークルの交流の場ともなっている。
29年度の計画	クリスマス映写会は12月23日で固定。夏休み映写会は夏休み期間中に櫛引公民館で開催している。東小・南小から参加する場合、家族の送迎が必要となることから、日程と事業のあり方を再考する必要がある。

(11) 【芸術文化振興事業】

①

事業名	櫛引芸術文化協会
目的	櫛引地域の芸術文化の振興を図る。

内容	加盟団体 18 団体 6 個人（うち民俗芸能団体 7） 総会員数 318 名 ・ 総会、役員会 ・ くしびき文化祭の共催（くしびき文化祭実行委員会主管） ・ 新春のつどいの開催 ・ 市芸文協主催会議出席
実績	総会 1 回 役員会 2 回 新春のつどい 1 月 7 日（土） 78 名参加
評価・反省	・ 個人会員が団体会員になることもある半面、団体会員が怪異の減少により個人会員に変更したこともあり、会員数は若干ではあるが減少した（325 名→318 名）。 ・ 新春のつどいについては、団体交流の意味の含め、NPO 市芸文協加盟団体の鶴岡竹友会から演奏をしていただいた。
29 年度の計画	・ 更なる会員の獲得を図る。 ・ 6 地域の芸文協がそれぞれ市芸文協の加盟団体となり、一体化したことで、更なる地域間の交流をはかり活性化につなげる。

②

事業名	くしびき文化祭
目的	文化活動の成果発表、相互鑑賞と交流により、櫛引地域の生涯学習活動の発展に資する。
内容	展示部門 書道、絵画、写真、生け花等 公演発表研修部門 文化財めぐり・まなびいステージ 参加事業 櫛引地域内小中学校文化祭、読書週間
実績	・ 展示部門 11 月 1 日（火）～11 月 3 日（木・祝） 会 場：櫛引公民館 出展者数：延べ 527 人 出品数：731 点 鑑賞者数：延べ 811 人 ※特別展 菅原竹洋氏 作品展 ・ 公演発表研修部門 「文化財めぐり」 10 月 23 日（日） 酒田市中心部の文化財 参加者 15 名参加 「まなびいステージ」 11 月 13 日（日） 会 場 櫛引公民館 参加者 15 団体 156 人 鑑賞者数 300 人
評価・反省	・ 展示部門について鑑賞日に平日をいれたことで、保育園・学校単位での鑑賞ができた。 ・ まなびいステージについて、概ね出演者の意向に沿った出演順やステージ設営をすることができた。新規出演者もあり新たなジャンルの芸能に触れる事ができた。
29 年度の計画	展示部門 11 月 2 日（木）～5 日（日） まなびいステージ 11 月 19 日（日） 実行委員会形式初年度である昨年の反省を踏まえ、準備・企画の段階から多くの方の参画を得て、事業内容の充実と参画意識の高揚を図りたい。

(12) 【文化財管理保存事業】

事業名	イバラトミヨ生息地保護
-----	-------------

目的	イバラトミヨが生息する池の付近は、かつて上海清水 <small>じょうがいしみず</small> などの名水が湧き出しており、その湧水を利用して赤川鮭生産組合が孵化場を建設していた。しかし、昭和48年に赤川頭首工の幹線用水路が水源近くに深く掘り込まれ作られたため、湧出水量が減少してしまったことから、イバラトミヨ成育地域保存のため、平成6年7月より井戸水をポンプアップ（揚水量 150ℓ/分程度）して池に注水している。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・池及びポンプ井戸の土地借上げ ・ポンプ電気料の支出 ・イバラトミヨ保存会との調整
評価・反省	・保護池の巡回を行いながら、イバラトミヨの生息を確認した。
29年度の計画	・イバラトミヨ保存会との連絡調整をしながら、地域資源として活かしていく。

2. 文化・文化財施設関係事業

(1) 【民俗芸能保存伝承事業】

事業名	黒川能保存伝承支援
目的	古典文化の象徴として郷土に伝わる黒川能の発展を図るとともに、その保存継承に寄与する。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・能楽後継者育成に対する支援 ・能楽開催に対する諸経費の支援 ・能楽をとおした地域活性化 ・伝統文化保存の機運醸成
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施主体 公益財団法人黒川能保存会 ・名称 第9回黒川能保存伝承研究会 ・期日 10月16日（日） ・場所 王祇会館 ・内容 <ul style="list-style-type: none"> ・調理実習（切りあえのアレンジメニュー作り） ・来場者に試食（王祇祭の切り和え創作料理） ・特別講演 「地域の食とミラノ～外国人を呼ぼう～」 講師：奥田政行 氏（アルケッチャーノ オーナーシェフ） ・来場者 約70名
評価・反省	平成20年度から黒川能に所縁のある識見者を招いて講演会を実施している。今年度は王祇祭とは切り離すことができない切り和え等の食文化を切り口に、行事食が持つ能との深いつながり、地域の食文化への理解を深める学習機会となった。外国からの旅行者を楯引に呼び込むための手段としての食文化についてお話しいただいた。また、午前中に実施した調理実習で調理した切りあえアレンジメニュー2種の試食が来場者に好評であり、今後も支援を継続していきたい。
29年度の計画	食文化を通じた地域への愛着、再発見は全市的にも多くの地域で取り上げられている学習テーマであり、単発イベントで終わらせないよう、第10回も引き続き黒川能と食文化をテーマにすることを黒川能保存会と協議済みである。

(2) 【文化施設管理運営事業】

①

事業名	王祇会館管理運営事業
目的	国の重要無形文化財に指定されている黒川能を中心とした、黒川地域の活性化を図る拠点施設として、貴重な文化資源である民俗芸能等の保存伝承を図る。

内容	<ul style="list-style-type: none"> ・黒川能の里 王祇会館の管理運営(指定管理者：公益財団法人黒川能保存会) ・黒川能等民俗芸能文化資料展示と文化活動の推進 ・観光、体験交流施設案内所としての機能
実績	利用者数(貸館利用と鑑賞入館者) (29年2月末現在) 375件、15,656人、(H27)484件、14,530人
評価・反省	黒川能に関連する文化財資料を展示公開し、来館者に様々な情報提供することで、観光・交流施設として、文化・観光の振興に寄与している。また後継者の育成等に努めることで、伝統文化保存活動の一層の活性化・推進が図られている。
29年度の計画	引き続き、伝統文化の発信行い地域活性化施設として適切な管理運営に努めたい。

②

事業名	丸岡城跡史跡公園管理運営事業 (丸岡城跡史跡公園整備事業)
目的	県指定史跡の丸岡城跡を適正に維持管理及び運営するとともに、移築復元を行った市指定文化財の日向家住宅をガイダンス施設として活用し、地域の歴史と伝統文化の継承、地域の活性化を図る。
内容	平成28年7月に開館したガイダンス施設を含む史跡公園は、平成28年4月より荘内加藤清正公忠廣公遺蹟顕彰会を指定管理者として管理運営業務を委託している。 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年7月ガイダンス施設の開館及び管理運営 外構工事の竣工、指定管理者による施設内展示パネル等の製作、施設の愛称「楽朋館」の公募と決定、来館者へのガイド案内 ・指定管理者による丸岡城跡史跡公園の適正な管理運営への支援
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・公園見学者数：1,782名(4月～12月まで) (1,082名、27年度年間実績) ・ガイダンス施設来館者数：1,155名(7月～12月まで。 閉館期間中の臨時見学受入も含む)
評価・反省	荘内加藤清正公忠廣公遺蹟顕彰会と丸岡地区住民の熱意により、史跡公園は美しく管理されている。また、ガイダンス施設も円滑に管理運営されている。
29年度の計画	歴史と伝統文化の継承、文化財保護の啓発をはじめ、観光振興や交流人口の増加にも繋がるような事業を推進していく。

3. 生涯学習振興事業

(1) 【生涯学習振興事業】

事業名	生涯学習推進員の設置
目的	社会教育・生涯学習の推進
内容	生涯学習推進員11名(男性5名 女性6名) <ul style="list-style-type: none"> ・「趣味の講座」の運営 ・生涯学習推進員会議 ・文化祭展示協力、各種研修会への参加、生涯学習事業のサポート等
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習推進員会議 6回開催 ・趣味の講座の運営 のべ51回 ・鶴岡市生涯学習推進員・生涯学習関係職員等研修会(10月18日) ・くしびき文化祭への展示協力(10月28日) ・櫛引地域生涯学習推進員研修会(12月1日)

評価・反省	・講座の運営、各種研修会への積極的な参加により、推進員の資質向上へつながった。
29年度の計画	・講座の運営だけでなく、講師との連絡、調整も含めて推進員が企画立案できるようサポートしていく。 ・28年度で2年間の任期が満了となるため、さらに人材の発掘に努める。 ・資質向上のため、櫛引独自の推進員研修を実施する。

(2) 【公民館類似施設支援事業】

①

事業名	自治公民館連絡協議会
目的	各地区自治公民館の相互の連絡を密にし、運営及び事業について研究し、その向上を図ることに努め、もって社会教育の振興に寄与する
内容	・総会 ・館長、主事等の研修の支援、視察研修及び年度末研修の実施 ・社会教育の推進、くしびき文化祭、体育協会・スポーツクラブ主催事業等の後援
実績	・総会 4月16日(土)、役員会 3回 ・視察研修：県内研修(県外と隔年実施)8月27日(土) 29名参加 視察先：全国優秀公民館表彰を受けた村山市戸沢地域センター及び戸沢まちづくり協議会の公民館活動や地域づくりのための計画策定、課題解決にむけての取組み等を視察研修し、今後の自治公民館活動や地域づくりにおける実践に資する。 ・年度末研修 3月4日(土)31名参加、湯野浜温泉ホテル海麓園
評価・反省	県内視察研修や年度末研修において、先進地事例の取り組みを研修するとともに、各地区自治公民館に共通する課題等について研修や情報交換を実施し、自治公民館活動の活性化を推進した。 年度末研修では中学校区単位での生涯学習事業を実施している温海生涯学習振興会の事例を学び、生涯学習振興組織と各地区自治公民館の連携の在り方、課題解決への取組みなどを研修することができた。
29年度の計画	29年度の視察研修は県外研修を予定している。先進事例の見学では無く、課題解決への取組みを学ぶ機会とするとともに、年度末研修の内容についても、各地区公民館の実践につながる研修テーマについて、役員会等で内容を決定し実施する。

②

事業名	公民館類似施設整備事業
目的	生涯学習の拠点である自治公民館の施設等の整備により公民館事業の推進を図る。
内容	自治公民館の運営・活動経費に対する補助金及び施設改修工事に対する補助金の交付を行う。
実績	・運営・活動費補助(世帯数割により補助金を交付) ・施設整備費補助(施設改修補助：西荒屋地区公民館外壁塗装工事、東北地区公民館改修工事)
評価・反省	それぞれの地区の改修実情に合わせた施設改修及び設備整備事業補助を行うことができた。
29年度の計画	施設整備補助の新制度に向けた周知を図るとともに、予算額の範囲で整備を行っていく。

③

事業名	くしびき出前講座
目的	住民が充実した生活を送るために、各種の講座を出前し、学習や情報発信、意見交換を行う。また、住民の声を把握し、政策マーケティングにも繋げていく。
内容	鶴岡市が行っている仕事や事業、住民の方々の聞きたい内容を櫛引庁舎の職員等が地区に出向いて説明し、意見交換等を行う事業（全 19 講座）。また県や団体が行っている出前講座についても情報提供し、学習機会を広げている。
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・延べ 12 回開催、314 名参加（総務企画課 4 市民福祉課 3 櫛引公民館 5） ・交通安全、防犯、防災、ゴミ、健康、昔話、移動写真会）
評価・反省	<ul style="list-style-type: none"> ・各種情報提供や意見交換ができ、生活に役立てることができた。また、地域の方々と情報交換もでき、業務の参考にすることができた。
29 年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・担当課へ新メニューの検討を含め照会を行う。 ・庄内総合支庁の出前講座や社会福祉協議会のふれあい福祉講座等、各団体が行っている出前講座の情報も収集し、情報提供を行う。